



7人のスタッフに1番良かったもの、2番目に良かったものを決めてもらい、1番を3点、2番を1点として集計し、順位をつけました。

3 ベスト points
 1 次点 points

#1	#2	#3	#4	#5	#6	staff's comment
<p>staff U said...</p> <p>とりあえず基準。思ったより低域甘め。タイトではない。中域以上の解像感と言うか、思ったより濁った感もあり。</p>	<p>staff U said...</p> <p>4より高域の艶、伸び？、空気感がある。</p>	<p>staff S said...</p> <p>クリアなイメージ。</p>	<p>staff S said...</p> <p>低域もどまり、高域も濁らないし、良いバランス。これが一番好きな感じ。コンクリートでは◎</p>	<p>staff U said...</p> <p>コンダクターとして使う時は507が良いかな。1の方が、スナッピーの余韻とか良い感じ。</p>	<p>staff I said...</p> <p>2に比べて音像がわかりやすくクリアになると感じた。アイソレーション仕様のオプションとして有効だと思う。</p>	
<p>staff N said...</p> <p>中低域に関して、量は出ているが、重い。200~250Hzのボイス帯域が共鳴気味に聞こえる。それらの結果、聴感的にハイ落ちに聞こえてしまう。</p>	<p>staff N said...</p> <p>クリアで分かりやすい。定位が良い。キックの止まりがきちんと表現されている。聴感上の特バランス良好。</p>	<p>staff I said...</p> <p>2と比較してHi/Loが伸びてはなやかな印象。自分個人のオーディオに用いるなら507のほうが良いと感じた。505/507ともにアイソレーション効果は充分に感じられた。</p>	<p>staff M said...</p> <p>音像が断然きれいにまとまる。定位がよくわかる。</p>	<p>staff N said...</p> <p>妙な硬さもなく、ベースとキックの分離も良好で低域をモニターしやすい。低域に関しては、全体的に良く整理されている。</p>		
<p>staff S said...</p> <p>基準。キックがとまらない。像がぼやけ気味。</p>	<p>staff S said...</p> <p>しっかりした。低域の止まりもよい。</p>	<p>staff M said...</p> <p>505よりも中域寄りに量感、サステインが増える。ボイス前に出る。まるやか。</p>	<p>staff I said...</p> <p>アース仕様にする事で音が前に出てくるように感じた。スタジオモニター調整のデフォルトとして考えた場合、一番よい組み合わせではないかと思う。</p>	<p>staff I said...</p> <p>音が前に出てくる。個人的な趣味のオーディオとして考えるなら今回の試聴の中でベスト。</p>		
<p>staff M said...</p> <p>1つ目なので基準。音像にまとまりがない。</p>	<p>staff I said...</p> <p>音像がはっきりし、細かい音の粒立ちも改善されて、全体的にバランスよくまとまっている。スタジオのモニター調整の際のデフォルトとして向いていると思う。多くの人に受け入れられやすいセッティングではないかと思う。</p>					